



監物さん 県観光協会会長 表彰 闘牛解説名調子40年

小栗山の小千谷闘牛場 新潟県観光功労者として
で開催される牛の角突き
で、毎回実況アナウンサー
を務める監物伸行さん
(74、中山)がこのほど、
四十一年近く、渡って場
内放送を担当、闘牛一頭
一頭の特徴を把握、牛が戦いに熱
中すると目が真っ赤になる「牛にと
っては雨が降った
り、肌寒いほうが
闘い易い」などと
観客に分かりやす
く解説。また、東
山小学校の学校牛
・初代牛太郎が戦
いを途中放棄する
と「学校では先生

が伸び伸びと育って欲しい」、県議は「木のこんに
よって、東山地区が元氣
になることを願っている」、
鈴木康幸東山小学校校長
は「東山でも自然体験が
少なくなっている」とそ
れぞれ挨拶。参加
者の一人は「今や
東山の広告塔的存
在」と語っていた。
昨年度の利用が
一番多かった城内
の桐生澄江さんと
恭一君(2)親子
に記念品がプレゼ
ントされた。桐生
さんは「子供、親
両方にとって楽し
い。今年度も利用



第四土曜日、第一・第三
・第五日曜日(時間は従
来どおり)に変更する。
なお、市は今年度の活動
に地域子育て支援事業と
して三百五十六万円を補
助している。申し込みは

おぢや保育園が優秀賞 第22回建築新潟県賞

平成二十五年度第二十
二回建築作品・新潟県賞
(一社・新潟県建築士事
務所協会主催)がこのほ
ど発表され、平成の学校
法人・舟陵学園小千谷認
定こども園おぢや保育園
(株)高田建築設計事務所、
長岡市)が、第二席の優
秀賞に選ばれた。
県内から数多い建築作
品がエントリー。審査は
去る一月十六日から、新
潟大学副学長、新潟工科
大学教授や建築関係者な
ど六人の審査員によって
実施。書類審査、各審査
員の評価後に、その内容
の議論が重ねられた。審
査終盤には、宮内中学校
(株)長建設計事務所)と
同園が最優秀候補に挙が
っており、二者の建築は、
判断が困難なほど「秀逸」
として、慎重な議論が行
なわれた。
同園に対する建築作品
の講評は、①木製内装が
キレイに仕上げられてい
る②連型照明下の園児が
活発に動き回れる空間③
地窓により風とおりが良
い④階段や引き出し部の
装飾や各室の色彩など細
部のデザイン。これらが
統合され、木質の柔らか
で豊かな環境が実現。「子
供のための保育園」が感
じ取れる優れた建築と発

ら、下草刈りや苗の植え
替えなどを行なった。
既に高さ1mに育って
いる五年もの二十本があ
る敷地に、今までポット
で育てていた三年もの苗
三十本を植え、合計五十
本を植えた。結果、共
成果約三十曲を熟唱。共
催「とし藤会」(片貝町)
と友情出演「ユウミンダ
ンスクラブ」が、踊りで
花を添えた。幕間アトラ
クションでは、よきこい
踊りグループの「舞ふぶ



表された。

小千谷 準Vで県 東北電ミニバ

第二十七回東北電力旗
争奪新潟県ミニバスケッ
トボール選抜優勝大会長
岡地区予選会が、六月二
十八日から七月六日にか
けて長岡市内で開催され
て女子の部で小千谷レック
スが準優勝した。今月二
十、二十一日に上越市で
開かれる県大会へ出場す
る。
男子の部ではスーパ

研究
三二
の要
対策
オ
察
同
会
二
農
購
か
合
ス
五
い
連
合
費
は
光